

苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会

日 時 平成29年7月11日(火)

午前11時00分～12時00分

開催場所 苫小牧市公設地方卸売市場

青果棟 2階会議室

第20期第3回運営審議会

1 開 会

2 議 題

【審議事項】

1) 経営展望策定の検討体制の構築について

- ・設置要綱について
- ・検討部会の配置について
- ・部会長、副部会長の選出について

2) 青果市場駐車場の「ぷらっと港市場」への貸出経過

【報告事項】

1) 市場開放(仮称:卸売市場感謝祭)(案)について

3 審議会委員視察研修について

(株)キョクイチ(旭川卸売市場)

富良野市(富良野市公設卸売市場)

苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会出席委員名簿

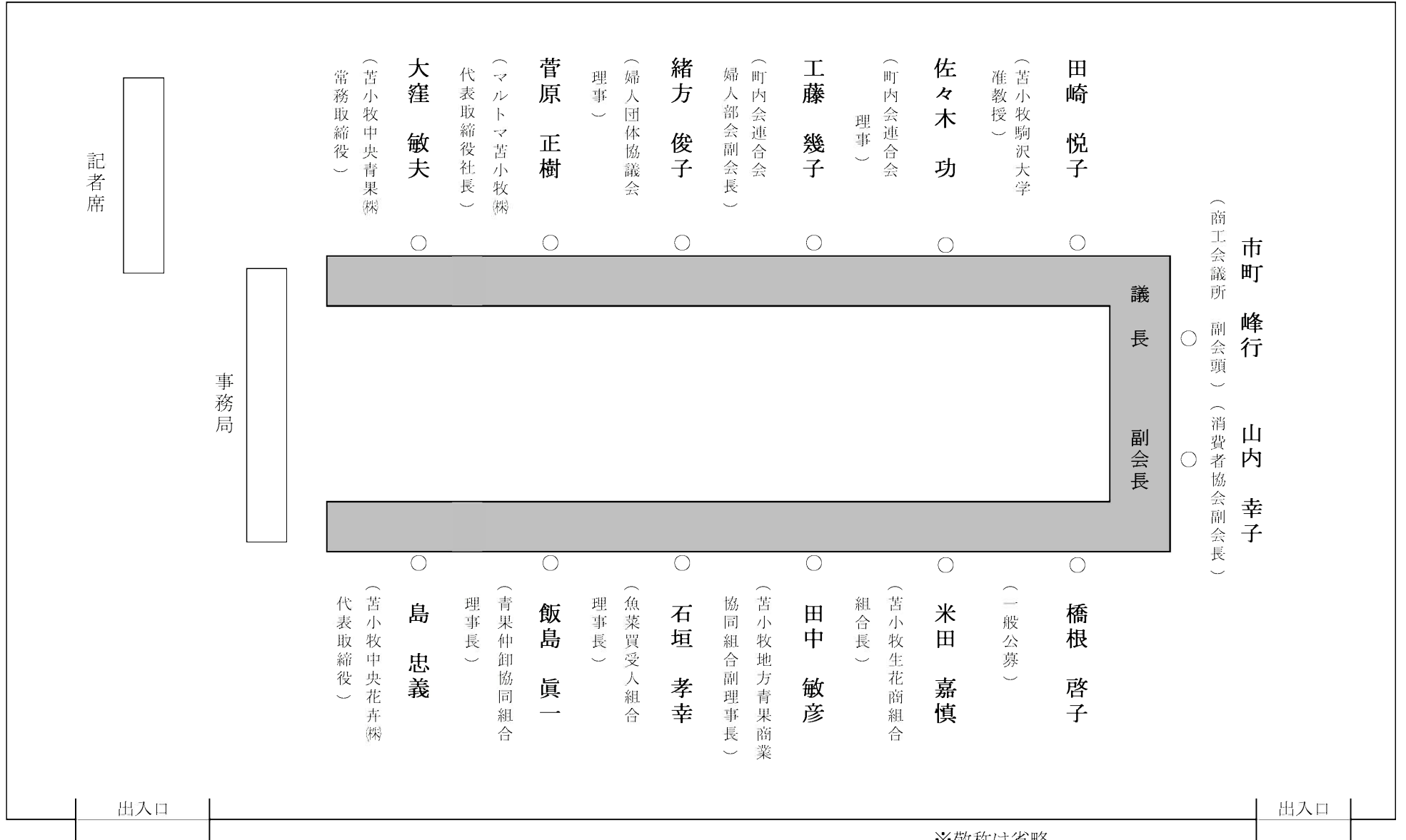
第20期-第3回

平成29年7月11日開催

区 分	所 属 別	役 職 名	氏 名	出 欠
学識経験者	苫小牧商工会議所	副 会 頭	市 町 峰 行	○
	苫小牧駒沢大学	准 教 授	田 崎 悦 子	○
消 費 者	苫小牧市町内会連合会	理 事	佐々木 功	○
	苫小牧市町内会連合会婦人部会	副 会 長	工 藤 幾 子	○
	苫小牧市婦人団体連絡協議会	理 事	緒 方 俊 子	○
	苫小牧消費者協会	副 会 長	山 内 幸 子	○
卸 売 業 者	マルトマ苫小牧卸売株式会社	代表取締役社長	菅 原 正 樹	○
	丸一苫小牧中央青果株式会社	常 務 取 締 役	大 塚 敏 夫	○
	苫小牧中央花卉株式会社	代 表 取 締 役	島 忠 義	○
仲 卸 組 合	苫小牧青果仲卸協同組合	理 事 長	飯 島 眞 一	○
	株 式 会 社 苫 花	代 表 取 締 役	鈴 木 幹 也	×
買 受 人 組 合	苫小牧魚菜買受人協同組合	理 事 長	石 垣 孝 幸	○
	苫小牧地方青果商業協同組合	副 理 事 長	田 中 敏 彦	○
	苫小牧生花商組合	組 合 長	よ 米 田 嘉 慎	○
一 般 公 募	一 般 公 募	-	橋 根 啓 子	○

出席者 14名

公設地方卸売市場運営審議会『座席表』



《苦小牧市公設地方卸売市場としての経営展望策定の進め方》

1. 農林水産省 第10次「卸売整備基本方針」の基本的考え方（1項目目）

卸売市場における経営戦略の確立

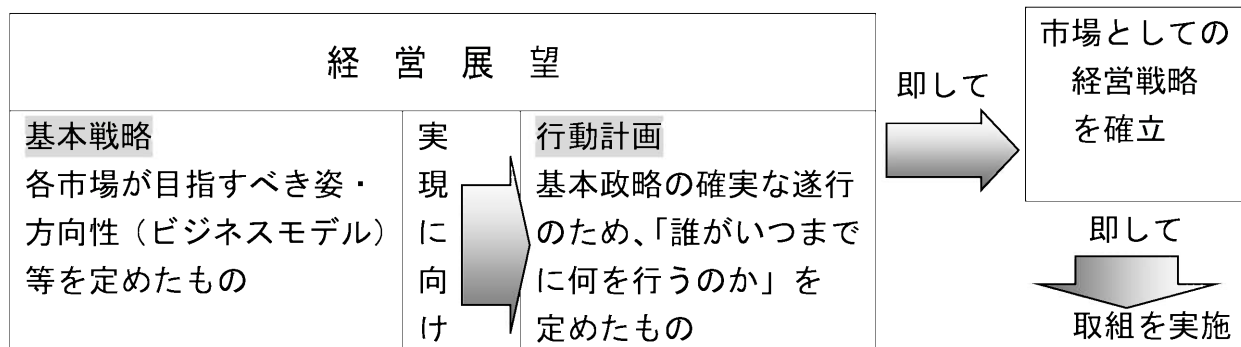
【ポイント】

各卸売市場は、それぞれのあり方、位置付け・役割、機能強化の方向等を明確にした「経営展望」を策定し、市場としての経営戦略を確立することが必要です。その際、各卸売市場の立地条件等を踏まえた目指すべきビジネスモデルの方向を定めることが重要です。

【解説】

経営展望は、卸売市場を一つの経営体として捉え、将来を見据えた経営戦略的な視点から、当該卸売市場の将来方向とそのために必要な創意工夫ある取組を検討し実行に移す体制を構築するために策定するものです。また、この経営展望に即して、将来を見据えた視点から行う創意工夫ある取組みが経営戦略です。具体的には、各市場において、当該卸売市場が置かれている状況について客観的な評価を行った上で、その立地条件や生産者・需要者が求めるニーズに対応する形で、①それぞれの市場のあり方・位置付け・役割、②機能強化の方向、③将来の需要・供給予測を踏まえた市場施設の整備の考え方、④コスト管理も含めた市場運営の方針等について、開設者及び市場関係業者が一体となって議論し、目指すべきビジネスモデルの方向性を定めた基本戦略及び具体的な取組内容を定めた行動計画を明文化・文書化し、可能な範囲で生産者・実需者等への開示しつつ実際の取組を進めることが重要です。

経営展望と経営戦略の考え方



2. 具体的策定の手順は次のとおりとします。

手順1 経営展望策定の検討体制の構築について【平成29年度】

- 第20期第2回運営審議会（平成29年5月25日開催）
経営展望の概要と策定までの予定、部会設置について承認を得た
- 第20期第3回運営審議会（平成29年7月11日開催）
市場運営審議会の中に、水産・青果・花卉の3部会を設置し、各委員を配置

手順2 外部環境及び内部環境の分析【平成29年度】

スワット分析（内部環境、強み・弱み、外部環境、機会・脅威の4つの要因を評価し、組合せ、整理し、分析する）を行い、組合せをすることでより効果的な方向性を検討する。

- 部会開催（平成29年7月下旬～平成29年9月）

部会90分～120分程度とし、1～2回開催予定

※第1回目は、スワット分析の方法、資料提示

- 審議会開催（平成29年9月下旬）

手順3 基本戦略(ビジネスモデル)の策定【平成29年度】

SWOT分析から導いた方向性、建物劣化度調査の調査結果に基づき、目指すべき市場の基本戦略（ビジネスモデル）を定めます。

※部会には、市の関連部局や、漁組、JAなどの生産者、生花店などに参加を呼びかけ、幅広く意見を伺う。

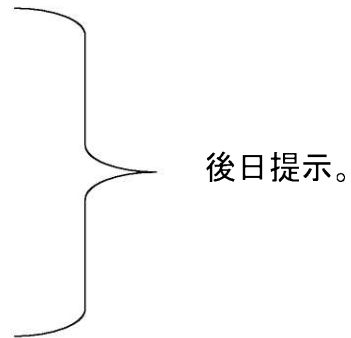
- 部会開催（平成29年10月～平成29年12月）

部会90分～120分程度とし、1～3回開催予定

- 審議会開催（平成30年1月下旬）

【平成 30 年度】の取組みについて

- 手順 4 行動計画の策定
- 手順 5 行動計画の取りまとめ
- 手順 6 経営展望の公表
- 手順 7 基本戦略・行動計画の遂行



【平成 31 年度】からの取組みについて

- 手順 8 行動計画の遂行状況の評価と見直し

定期的に、行動計画の取組みの遂行状況を取りまとめて評価を行う。
また、必要に応じて行動計画の見直しを行います。

経営展望策定の検討体制の構築について

(1) 経営展望策定の検討部会設置要項について

別紙 1 (案) のとおり

(2) 検討部会の設置について

水産・青果・花卉の3部会を設置する。

各委員5名で構成する。

専門の職域によって選出された委員については、専門部門に配置する。

水産部会	青果部会	花卉部会
マルトマ苫小牧卸売(株) 菅原委員	丸一苫小牧中央青果(株) 大窪委員	苫小牧中央花卉(株) 島委員
苫小牧魚菜買受人協同組合 石垣委員	苫小牧青果仲卸協同組合 飯島委員	(株)苫花 鈴木委員
()	苫小牧地方青果商業協同組合 田中委員	苫小牧生花商組合 米田委員
()	()	()
()	()	()

(3) 部会長、副部会長の選出について

各部会毎に1名ずつ

水産 部会長 ()	副部会長 ()	
青果 部会長 ()	副部会長 ()	
花卉 部会長 ()	副部会長 ()	

苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会
経営展望策定の検討部会設置要綱(案)

(位置付・名称)

第1条 この部会は、苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会（以下「運営審議会」という。）の中に設置し、名称を苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会経営展望の策定検討部会（以下「部会」という。）という。

(目的)

第2条 苫小牧市公設地方卸売市場経営展望策定についての合議機関として設置する。

(部会の構成)

第3条 部会は、次の3部会とし、運営審議会委員、各5名で構成する。

- (1) 水産部会
- (2) 青果部会
- (3) 花卉部会

2 委員の任期は運営審議会委員の任期とする。ただし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

(役員)

第4条 部会に委員の互選により次の役員をおく。

- (1) 部会長 各1名
- (2) 副部会長 各1名

2 部会長は、部会を代表し、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(事業)

第5条 部会は、第2条の目的達成のため、次の事項について協議し、開設者へ意見を述べることができる。

- (1) 外部環境及び内部環境の分析に関する事
- (2) 基本戦略（ビジネスモデル）の策定に関する事
- (3) 行動計画の策定に関する事
- (4) 基本戦略・行動計画の遂行に関する事
- (5) 行動計画の遂行状況の評価と見直しに関する事

(会議)

第6条 会議は、委員からの要請及び事務局が必要に応じて部会長が招集する。

(意見等の聴取)

第7条 部会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させて説明を求め、意見を述べさせることができる。

(事務局)

第8条 部会の事務局は、市場管理室におく。

(その他の事項)

第9条 要綱の変更及びこの要綱に定めるもののほか、必要な事項は部会で協議して決定する。

附 則

この要綱は平成29年7月11日から施行する。

青果市場駐車場の「ぷらっと港市場」への貸出経過について

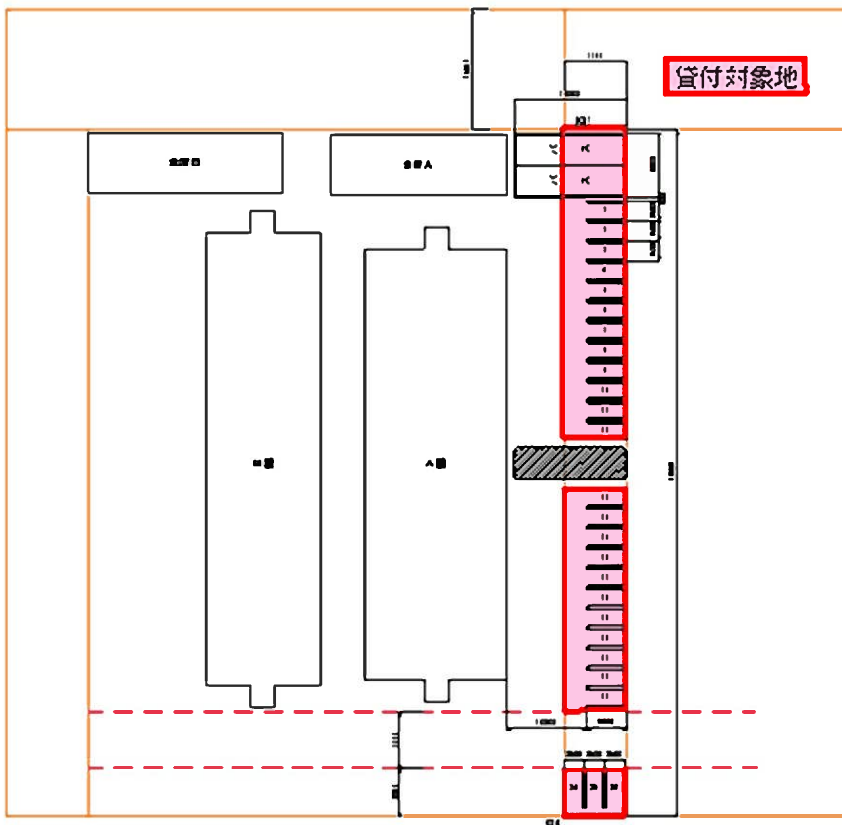
①《ぷらっと港市場の来訪者及び店舗関係者が駐車している部分》

- ・第 20 期第 2 回運営審議会(平成 29 年 5 月 25 日)で承認。
- ・「ぷらっと港市場」へ有料による貸出を実施。

《貸付内容》

貸付面積 562.1m²
 貸付料 約4万円/月額
 台数 大型車 2 台、普通車 26 台分
 (既存部分と併せると西側で 50 台は可能)

《貸付図》



②《漁港区を訪れる観光客が多く利用している部分》

この部分は、漁港区を訪れる市民や観光客が多く利用されている実態であります。

苫小牧市の考えとして、市場の運営に支障を及ぼさない範囲で「市場の駐車場の一部を一般開放」する方向で、整理したいと考えております。

趣旨を理解のうえ、承認願います。

- ・管理について・・・看板設置で対応（線引き、フェンス、看板等の整理）
- ・効果について・・・漁港区を全体の観光に貢献する。
※市場の効果としては
 - ・地場産の生鮮食料品の普及促進に繋がる
 - ・卸売市場のPRになり、今後の整備の市民理解に繋がる
- ・周知について・・・看板に文言追加
広報に掲載する（9月号以降）



① 7月から有料貸付する部分（店舗従業員・来客用）

② 漁港区を訪れる観光客が多く利用している部分（駐車場の一部を開放出来ないか検討中）

市場開放（仮称：卸売市場感謝祭）（案）について

1. 日程・場所について

第1案 10月15日(日) (女性会議 エクスカーション)

第2案 10月22日(日) (ホッキまつり)

青果棟において開催予定 (午前中～14時位) まで

2. 今後の進め方について

市場連絡協議会の中に、感謝祭実行委員会を発足して協議を進めていく。

(7/18 開催)